



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/4

原爆先生の特別授業をしていただき、ありがとうございます
ございました。私はあらためて原爆のおそ
ろしさを知りました。つぎの出来事に広
島の人々は、とてもおどろいたと思います。
なぜ広島に原子爆弾が落とされたのか
と不思議に思いました。その条件は、①直径5
kmを超え、②平野であること③空襲がな
かった。この3つです。広島に落とされた爆
弾は、「リトルボーイ」という爆弾でした。
それを、パラシュートにぶらさげて落とす
ことに私は、とてもおどろきました。爆弾で
燃え上がって雲かたつきみたいになっ
てしまいました。この原爆で広島の人
口の半分以上の人が原爆で死んでしま
って、とても悲しいです。
この原爆のことを若い世代に伝えて
いきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

ぼくは、90分間の授業で原爆の恐ろしさを知りました。7000℃の少年という題で授業してくださいありがとうございました。ぼくがとてモ印象に残ったのが、ウランがゴルフボールの大きさだけ燃焼しても広島市の人口の40%が死亡してしまふ。ぼくはこのウランが全て燃焼してしまつたら爆心地が広島市だったとしても他の都市や都道府県などの所がまきこまれたかもしれぬと思ひました。この授業を受けて原爆をもう日本におどしてはいけなないと思ひました。そのために、原爆の恐ろしさを皆が知つたほうがよいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

11/29

今まで戦争というかどのようなものなのかわかりませんでした。原爆先生の話を聞いて、それがどのようなものなのかはわかりました。今まで何事もなく流れていた川が死者でうまってしまうなど想像しただけでおそろしくてまじりません。実際にその場所に行った池田義三さんはどんな思いだったか、そのようなことが聞くことができてうれしいです。

そして、原子爆弾がどのようなものか、たかなどいろいろのことを知ることができました。私は原爆先生から聞いたことを他の人にもたくさん伝えていきたいです。あと何十年かした実際に戦争を体験した人はいなくなってしまう。この時、戦争というものが人々から消えていかないように努力したいと思いました。先日は2時間しっかりとお話をしてくれてありがとうございました。私は原爆先生に敬んだことをたくさんの人に伝え続け、この戦争がどれだけざんこくでひどいものだったか、これからの人たちにかかってくるおぼえのためにがんばりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/14

ぼくは、「リトルボーイ」のビデオを見て、けつこうと
わかったです。

橋にすわっていた人も寝になり原爆のおそ
ろしさをしました。日本は戦争ほうきをして
いて、いい国だと思ひます。

これからいろいろな人に戦争はダメだとおし
えていきたいです。

みんなは、どう思っているか、わからないけど、個
人の、1717の思いやりで、日本から世界中に、戦
争をなくせるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

ぼくはこの授業を受けて原爆の恐
しさを知りました。

候補になった都市で「京都」が候
補になっていたのびっくりました。
しかし文化ざいがあったが
らと言ひ、候補にならなかったんだ
なと思いました。

空で爆発して東京スカイツリーと 同
じぐらひで、中心が「100万」といひ
その大きさは200mで600mは
なれた地面でも3000°もあるとび
っくりました。

今の原爆ドームは昔の広島県産
業奨励館だと知りました。

広島市人口が「35万人」なのに爆死者数が
24万人、死者が「14万人」と、死亡率が「40%」
被爆率は70%と5人に2人が「死亡
した」と言うのも知りました。

この授業を受けて、原爆の恐しさを知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

池田先生、原爆の恐ろしさを教えていただき、
ありがとうございます。原爆が^{サカ}とされたのはもの
ごい、悲しい事だと思いました。
エノラ・ゲイに乗って原子爆弾を投下した
千バット大佐はどのような気持ちだったのが気にな
ります。電話をよくの地下に住む人が
助かったという話の時に本当にその人は運が
良いと思いました。陸軍のトラックで移動中に市の人を
助けた時の皮ふがはがれ落ちる話を聞いてその場面
を想像したら^{サカ}としました。最初に広島県上空で爆発
したのに、広島県全域に被害が及んだのにウラン
火燃料1Kgしか燃焼してないのにおどろき
ました。もし本当に積まれているウラン火燃料 60
Kgが全て燃焼してしまったり広島県以外にも被害
が及ぶ^{サカ}と思いますし、その爆弾が^{サカ}とされた
と考えると日本列島の半分が燃焼し野原になると思います



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

ぼくは90分間の原爆先生の授業
を受けて原爆のおそろしさを知りました。

今までも原爆はおそろしいということも
知っていたけれど原爆は危険でおそろしい
ことを改めて知りました。

太陽の表面よりも原爆の煙が熱いという
ことを知っていてもおどろきました。

音速よりも速い原爆の衝撃波はとて
速いものだと思いました。

原爆が落とされたからの9日の間を1日ずつ
話してくれたことでその後の広島市のひんが
がわかりました。

原爆先生として授業をしていただき
ありがとうございました。

これからぼくは平和な世界にしてい
けるようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

ぼくは今日の90分間で原爆の恐しさや悲しさを知って今の時代で原爆がなくなってもよかったですと思います。

最初候補になった都市が広島小倉長崎そして京都もありましたが京都がじゃがいさされたことにおどろいてでも広島と長崎にリトルボーイ(少年)がおちてあちこちががれきまみれになつて人ががれきにのみこまれたりひふがはがれて手足がバラバラになつて兵隊が次から次へと助けて兵隊士も助けて、などと聞こえて手を前にだして歩ハニ台のトラックをおかけるのを聞いてとても感重かしました。

このよつなことを教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/24

ぼくは、90分間池田先生の話を聞いて戦争のおそろしさを知りました。
初めに広島にリトルボーイ(少年)が落ちてきて60kgのウランが入っていてその中の1kgのウランがはくはつして広島の方が焼けてしまったのだから60kgはくはつしていたらと考えるととてもおそろしいことだと思いました。むかしとくらべて今は戦争がなく平和にくらべていけていることがとても幸せなことだと思いました
ぼくは、今後生まれてくる人々に戦争原爆のおそろしさを伝えていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/24

原爆の特別授業をしてくださりありがとうございました。広島
の原爆ドームなどテレビで見ることがあります。でもあまりくわしくは知りませんでした。でも原爆先生の原爆のお話を聞いてびっくりしました。いっしょの爆発でひふがめくれてしまったりはがれてしまう人々がけこういはいいですごくかわいそうでした。私は広島
の原爆を経験していないけど原爆先生のお話を聞いてあらためて原爆のおそろしさを学びました。

広島
の半分以上の人たちが原爆で死亡してしま。たかと思うととてもかわいそうです。さびしく思います。その原爆ドームが残っていること、後世の人たちに原爆のおそろしさを教えてくれます。

原爆ドームに行かなくても原爆先生のおかげで原爆のおそろしさを知ることができました。ありがとうございました。

私が大人になったら子どもたちに原爆のおそろしさを教えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾の恐しさと戦争の恐しさを学びました。原子爆弾の投下の候補地に京都が選ばれた後、アメリカ軍が「これから後世に残していかないといいない文化財がある」として京都を候補地から外したことをきいた時は少し感激しました。もちろん、広島や長崎に原子爆弾を落とすのは悪くないことだけれど、自らの利益だけを追い求めるだけではなく、人類の宝を残そうという気持ちで立ちたいと思いました。

最後に、池田義三さんのビデオを見てとても悲しい気持ちになりました。そしてぼくたちが平和の大切さを後世に伝えていかないといいないことを実感しました。この意志を年下の人がついでくるといいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/4

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて、
原爆のひさんさを知り、この事を、後世に
うけつがなきゃと思いました。原爆先生
の話聞いて、内容はちょっとグロテスク
だ、たけど、義三さんの原爆の体験
はすごいなと思いました。ぼくは、このよ
うなことを次の世代にうけついで
いき、また人が大ぜいなくなる
ようなことを起こさないように
心がけようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

11/25

昨日は長い時間お話をしてくださってありがとうございました。

私は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講してたくさんを知りました。私が一番心に残ったことは、原子爆弾が投下された直後の話を聞いたことです。原爆先生が人々の、つらそうな姿を見ていることが伝わってきました。

私は戦争で大変なのは戦地にいる人だけだと思っていましたが、被爆者も同じくらいつらい思いをしているのが分かりました。

池田真徳さんは経験をしていないのに、お父さんの立場になって考えをいって、すごいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/24

僕は、原爆先生の授業を通して悲惨さや、様々なことを学びました。僕が先生の授業を聞いているとき、特に印象に残ったのは、先生の父、池田義三さんが体馬喰した悲惨な状況です。その話を聞いているとき、とても心に残りました。そして衝撃波の速さや、熱気泉、放射線泉の怖さを聞いているうちに、漠然となるはかりです。けれども漠然となりながらも聞く先生の話は、僕にと、大切なことを教えてくれました。もしエノラゲイがK2のウランが入ったリトルホーイを投下した時、広島の人々がどんな気持ちだったのか想像もできません。原爆先生は、僕たち6年生にととてもいい経験と意見をくれたと思います。ありがとうございます。そしてこの原爆先生の話から最も心に残ったこととは、これからもいつまでも戦争は起こさないということです。



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/24

ぼくは、原爆先生の話を聞いて 自分は、戦争を
やってないから関係ないのではなくて、みんな関係がある
ということをもっておきたいです。初めて知ったことが
たくさんありました。 原爆を受ける候補になった都市が
3つありました。 1つ目は 広島 2つ目は小倉
3つ目は 長崎でした。 次にもう3つ候補がみつきました。
横浜 新潟、京都です。一番強くおされたのは
京都です。 ですが、京都には一千二百年の歴史が
残るため、なしになりました。 天候が良かたら広島
広島の天候が良くなかたら、小倉、 小倉の天候が良くなかたら
長崎でした。 天候が良かたため 広島に
原爆がおとされるのが、決まりました。

ぼくは、戦争は絶対してはいけない気持ちになりました。
なので、後世までも、戦争のことを伝えていきたいです。

90分間の貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

しほくは、この授業を受けて、原爆の恐ろしさをあらためて実感しました。しほくが一番おどろいたのは、太陽なみに熱い温度を、人工的に作れるということでした。太陽なみに熱い物を作れるとしたら、恐ろしくなります。

次におどろいたのは、衝撃波の速さが音より速く、衝撃波が先にきて、音がその後にくるということです。その時にいた人は、衝撃波で何がなんだか分からず、にふってばさめ、音がその後聞こえるということは、音がなるまでの間、すごい恐怖だと思います。そして、この原爆のむごさは、それを見た人にしか分からないのだと思います。原爆資料館に被爆者の模型があるそうですが、話の中に義三さんが「こんなもんじゃない」と言ったと話していました。しほくたちがどんなに想像しても、その時、その場にいた人が見た物には、どういふことか、ないと思います。しほくは、原爆について、もっと多くの人を知り、理解し、そのむごさを伝えていかなければならないと、しほくは思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

ぼくは、この原爆先生の授業を受けて原爆の怖さを改めて感じました。

本当はこんな怖さじゃないと思っていましたが、授業を受けてこんなに原爆は怖いとは思いませんでした。そして1kgのウランで広島市を何も無い土地にしてしまうとはおそろしく思いました。

そして、広島市の人口35万人から死者が14万人、死亡率40%となると5人に2人が死んでしまう。すごく怖いです。

戦後の今でも原爆の怖さを後世の人々に伝えていきたいと思えます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/24

私は、原爆先生の話を聞いて戦争は、おそろしいことが
 わかりました。原爆先生が話した、第二次世界大戦で落とされた
 原爆はくたんが広島に落ちるとき軍隊の人たちは、物がげにかく
 れてたすか、たどどがすごいいい思いました。そして軍隊の人たちが
 原爆を落とされた中心に行、て死体をかいいろろとというめいれいと
 うけ中心に行くとちうに人が人ではない物なすがたにな、てしま、
 て軍隊の人たちがおちんちんたちに手とさしのべたしんかん手のひら、か
 はがれおちてしま、たときの話、を聞いたとき私は、原爆は、おそろしいもの
 だと感じました。原爆先生が見せてくれた原子はくたんと落とす
 ときの映像を見たとき私は、ハルカな野が、いれんてま、
 ったしんかんを見とシトしました。私は、先生の話を聞いて
 戦争は、おそろしいと知りました原爆先生おれが、どうもありがとうございました。

戦争



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を聞いて、原子爆弾の恐ろしさを学ぶことができました。そして、原爆の知識などを教えてもらうことができてよかったです。そして、原子爆弾の威力を教えてもらったときに、先生は、ゴルフボールくらいのウランで広島のような被害が出ました。と言った時、最初は信じることができなかったけれど、ウランが恐ろしい物質ということが分かりました。そして、今が平和であることというのはとても幸せなんだな〜と思いました。そして、原子爆弾が落ちた当時の悲惨さというものをとても感じました。なので、このまま世界中で戦争が起きないことをねがい、世界がいつまでも平和であってほしいと思います。原爆先生、原爆のことを教えていただきありがとうございます。この話は、ずっと心に刻んでおきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/24

原爆先生へ

先日はこの特別授業を行ってくださりありがとうございました。

僕は祖父をガンで亡くしたと聞き又原爆被災地での放射線がガンの原因だと母から聞きました。

祖父は海軍の船長?であったので広島で被災しました。

そのころ祖母は軍事工場で働いており足に熱線を浴びたそうです。

前書きが長くなりましたが自分は祖母から話を良く聞いていたため。

戦争については良く知っていたつもりでしたが良く知らない事が多く驚きました。中でもエノラゲイがチベット機長の母の名前という事

や9600mという高さから原爆を落とした事、そしてウラニウムが60kgもあったということです。

僕は今まで戦争をくりかえしてはいけない「あたりまえ」の考えで今日をむかえています。しかし現代の世界は核戦争か

おきるかわからない、それならば自ら戦争をとめなければならぬ、それが世界で1つしかない被爆国の使命だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

私は、今日の90分間の話を聞いてとても感動しました。原爆先生のお話はとてもわかりやすく昔の写真なども私は初めて見たので昔に、こういう事があったのは、あまりしらすにいたので、とてもびっくりしました。

この戦争を経験した人は、今は、あんまりいないとは、おもいますがこの人たちの気持ちはなんとなくわかるような気がします。

最後のセテオでの池田義三さんの戦争のお話で池田さんの経験した事、思い出するのは、つらいのは話するのは、つらいのにわざわざありがとうございます。原爆先生の特別授業、の資料にメモをした事などは、必ずしらすに、資料をとって置いて、20年ぐらいの大人になっても忘れないように、家に大切に返しておきたいです。

今日、原爆先生のお話を、お母さんとお父さんに話しています。

今日は、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/24

原爆先生へ

私は、今日の話の中で、自分が想像したことといっしょに話を聞いていました。でも、一つだけ、想像できなかつた事がありました。それは、焼けて、手を前に出して、「助けて」と言われる事でした。もし、私が実際に、「助けて」と言われたら、恐くて、助けてあげられないかもしれません。それに、体の皮がはがれてしまつたのを慣れるのも、無理です。でも慣れてしまつた程の火爆者がいる事は悲しく思いました。先生が話の中で、火爆者の再現の体が、押しつぶされるという事を言つた時は、本当にかわいそう。と思つた。でも、もうかわいそうじゃ済まない事を知りました。普通に過つていたら、急に自分や家族や友達が死んでしまつたら、誰だって怖い。一瞬で体が灰になる事は、考えられません。にげられないのは、ヒデオで分かりました。本当に、かわいそうでした。だから私も、昔だからいいやと思つていい。誰よりも、皆が平等に平等になれる事を考える人になりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、戦争や原子爆弾の恐ろしさ悲惨さを改めて学びました。原爆先生のお話の中で、原子爆弾が上空600mで爆発したときの地上の温度が3000度ということを知り、地上にいた人達は熱いと感じる間もなく、この世を去ったと思います。その人達のことを考えると、とても心が痛みます。一つの命を大切に「ものすこくおもいに、いっしょにして、何百何千もの命をうばう。原子爆弾は、とても恐ろしいです。原爆先生のお父さんの話では、言葉では伝えても、伝えきれないほどの戦争の恐ろしさ悲惨さが、ものすこく伝えられました。原爆先生貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/24

原爆先生へ

ぼくは、池田先生の原爆の話聞いて、原爆はとても恐ろしい兵器なんだなと思いました。原爆投下されたときの悲惨な光景を見て、二度とくり返してはいけなと思いました。今の広島市にある、原爆ドームがその時の出来事を伝えてくれています。核爆弾や、原子爆弾などの兵器や戦争は多くの命をうばい取り、人々を苦しめるのがと感じました。この授業を通して、このことを後世に伝えていかなければいけないなと思いました。赤くはれあがっている死体という言葉で、当時の人のおさんな姿がすこく伝わってきました。ゴルフボールの大きさを、広島市が破かいされるい力を持つ原子爆弾の怖さがいやというほど伝わってきます。60kgも積まれていたウランの中の、1kgしか爆発しなかったのは不幸中の幸いだと思いました。全部爆発したときの被害は想像できません。

今回は特別授業をしてもらい、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

僕は原爆先生の話を聞いてから原爆のおそろしさ
を知りました。僕は原爆を

あまり知らなかったけど原爆先生の話を聞いて
もっと原爆の事を知りたくなりました。

僕は原爆のおそろしさをこれからも

忘れないでまた原爆のような事を

くりかえさないようにきをつけていきたいです。

そしてこれから原爆先生からおそわった話を
わたくしいろいろな人に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/24

原爆先生へ

ぼくは原爆先生の特別授業で原爆についてのお話を聞いて、広島は長い人なこことなりました。大人だなと思いました。また、原爆はとてもおそろしい物だなとも思いました。でも本当は、一言では言いあらわすことができません。ぼくは原爆先生の授業からいろいろなことを学びました。広島に投下された原爆の何倍もの力があるものを世界中が持っているといっていましたね。それがもう落とされないように、戦争をなくしたいと思いました。そして、戦争は、この世にあってはいけないものだと思って、平和なところにいる自分は、どんなに幸せかが分かりました。

60kgもつんであったウランが1kgしかもてなかつたのがしょうげきてきてした。もし、60kgもつんでいたら、広島ではなく、そのほかの県までひがいがでたと思います。原爆先生に学んだことをあずけず、子孫に伝えていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

ぼくは、この原爆教室を通して、原爆の恐ろしさや、平和であることの大切さを学びました。なぜなら、原爆が広島に落とされたときに、その近くに住んでいた人々は、ほとんどが命を落としてしまったからです。そして、この90分間で、知っていたこともあったけど、知らないことも数多くありました。例えば、原爆が落とされる地点が複数あり、京都などが挙げられていたことです。また、衝撃波が音より速いことも初めて知りました。だから、池田さんのお父さんは、とてもひどい光景を見たのだと思います。かあじそうに思いました。また、この話を聞いて、このことを未来へ伝えていきたいと思えます。だから、先生も多くの人のために伝えていってください。今回は、90分間という短い時間でしたが、とてもためになる話を聞かせてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 24

僕は、原爆のおそろしさを分かっているつもりでいた。が、経験者の話を実際に聞いた人の話は、もともと存ま存ましく、想像を絶するおそろしさであった。

題名にある「7000℃の少年」の爆発後の表面温度7000℃のソルボーイの被害や、長崎のフットマンの被害でもう原爆の被害がけでなく、戦火による被害も、もう無くしてほしかった。

また、その原爆を落としてきたアメリカ合衆国と必死になって安保条約を結ぼうとしている日本がいまいる理解できない。

原爆を落とす候補から、京都が外れた理由のように、広島や、小倉、長崎も、それとも候補以前に日本に原爆を落とすということをやめてほしかった。

今後、後先考えずに行動したアメリカ合衆国のようには存らな心ようにしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

わたしは、原爆のことを初めていろいろ知りました。こんなにもおそろしいものだと知らなかったです。

原爆でたくさんの方がなくなってしまうたり、助かった人でも、体が焼けてしまったり、わたしには、ぜんぜん想像ができませんでした。

戦争がこわいののは、知っていたけれどこんなにおそろしいものとはこの特別授業を聞いていろいろ知りました。わたしは、戦争はせったいおこしちゃだめだと思いました。

横200mで7000もある球たいがふってくるなど今では考えられなかったです。でもそれが広島で昔おこってしまったということがびっくりしました。もうせったいこのようなことがおこらないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

私は原爆先生の特別授業をうけて、5人に2人がなくなっていた。というのかびっくりしました。広島市の人口は当時35万人で、そのなかの「40%」が死亡率。死者数が「4万人」というおおさにびっくりしました。私は、はい、なんだろう、「原爆先生って」「どんな誰だろう」と思いました。でも話を聞くと、ますます話が聞きたくなりました。本当に素晴らしい時間をありがとうございました。今、私が生きている事がとてもありがたい。ということも教えてくださって本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

私は、原爆先生の話がずっと頭からはなれません。
今もまた広島に落とされた原子爆弾よりい力のある
ものがあるということが考えただけでも恐しくてずっと
私の頭からはなれません。きっとあのこう景を本当に
見た人には資料館にそのときのこう景を再現した
人形などを池田先生のお父さんのように思うとおも
います。私はこのことを聞いて次の世代にもこの話を聞
いて、原爆がどれだけ恐いのかを知ってもらいたい
と思いました。原爆がなぜうまれてしまったのか私には
まったくわかりません。ましてやなぜ原爆がおとされる必要
があったのかなぜあれだけの人がまきこまれなくてはな
らなかつたのか私にはどのこともまったく理解することか
できません。ですが今回の話を聞いて私は今こうして
平和にくらしていることかとてもすごいことなんだと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

私は原爆先生の授業を受けて原子爆弾のおそろしさを知りました。原子爆弾をおとすかどうかは、その日の天候で決まると聞いて、とても悲しくなりました。また、どうしてアメリカがこんなにおそろしいものをつくってしまったのかと思いました。

水の中にも、死んでしまったことを聞き、私たちが想像できないほどの熱さだ、たことが分かりました。そして、目の前の人が一瞬で黒いすみにな、ってしまうことが本当におそろしいことで、その瞬間をみた人は自分もそうなるのではないかと、いう恐怖を感じていたと思います。

原子爆弾の技術は当時の1000倍になると聞いて、持つ意味が全くな、いと思いました。そして、原子爆弾による被害の悲しさ、を世界の人達に知、ってもらいたいと思いました。そのために、まず私の身近に、いる家族からでも原子爆のおそろしさを伝えてい、きたいと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/24

昨日はわざわざ向山小にお越し下さり
ありがとうございました。

池田先生の特別授業では原爆の
恐しさや悲惨さ、被害の大きさなどを
伝えてもらって僕は改めて戦争は良く
ないことだと思いました。

僕はこの授業を聞いて驚いたこと
があります。一つは、あれだけ恐い
原爆の名前がリトルボーイ(少年)という原爆とは
全く関係の無い名前がつけられていること
と、原爆を落とした飛行機の名前がエノラゲイと
いう原爆を落とす飛行機の機長のお母さん
の名前であること。そしてあれほどの被害を
受けた原爆には燃料のウラニがたった1kg
しかふまれておらず、今ではその1000倍の
威力を持つ原爆があることです。

僕はこの授業を通じて学んだことをこの後
の生活に生かしていきたいと
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 24

私は原爆先生の授業を受けてとてもおわかりました。

原爆で人々が1秒もたたずに消えたり、ひんがとけたり、普通ではおこらない事ばかりでした。広島の人たちがどんなに苦勞してたのか、頭にのこります。広島県が「リトルボーイ」で消えました。

いままでに広島の前爆のことはたくさん聞いていましたが、原爆先生の話を人々にくわしく聞いたのは初めてでした。もし私たちが広島にいたら、と考えると、とてもおわかりります。それと原爆先生が最後に言った、「ウラン1kgがおちただけで、広島はこのようになったんだよ」「じゃあ60kg全部おちたらどうなる？クラスで考えといてね」と言いました。

それで私は60kgものウランがおちたらどうなるのか、考えてみました。60kgものウランがおちたら、この日本全体がなくなってしまうと思います。60kgものウランがおちたら、

きっと私の命もなかったでしょう。原爆先生に教えられたことは、大人になっても、きっと頭の中にのこっていると思います。

この日のことをしょうがいにかしてまた、よりよい生活をおく、ていきたいと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を書いて原爆の
ひさびさか身に染みました。

原爆の音より先に体がなくなってしまう
なんてすごいおそろしいことになってしまいました。
人は死んじやがゆたなで原爆先生
におしえられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/26(木)

私は、原爆先生のおはなしを聞いて、いろいろな疑問に思いました。その疑問は、2個あります。1つ目は、なぜアメリカは日本に原爆を落としたのか、ということです。

また、一度京都に原子爆弾を落とそうとして、重要文化財が京都にたくさんあるから原子爆弾を落とす場所のこうほから除外されたのかなぜだろうと思いました。なぜなら、京都以外にもたくさん日本の遺産、文化財があると思います。だから、日本には原子爆弾を落とす必要はないと思います。

また、その原子爆弾が落とされて、罪のない人たちがせくなり、傷つき、ぎせいになってしまいました。なぜ罪のない人がぎせいにならなくてはいけないのか、疑問に思います。

そして、今の平和が、若い人たちにはあたり前だということの考えを改めて、私は



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今起こっている戦争のニュースを見てかゆいそうだなぐらいに思っていました。でも原爆先生の授業を受講して戦争の酷さを改めて知りました。原爆をうけ、かろうじて生きのこり苦しみながら死んでいった人や一瞬でこの世から消えていった人のことを知りながら広島につづき長崎にも原爆を落とすなんて本当に酷いと思いました。7000℃もの熱線で焼かれ苦しみのあとの衝撃波で一瞬にして粉々にくたかれた人がいるなんて知りませんでした。川に飛びこめば助かるのでは...と思いましたがほとんどの水が熱湯になり逃げ場もないと知った時はで、くりしました。ううと60kgのうち1kgしか燃えていないなんて考えませんでした。1/60でこのくらいのはかいいなら全て燃えたらどうなるのかを



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆や戦争はもう2度としてはいけないとニュースなどで言われています。私はそのことについてあまり深く考えていませんでした。しかし、この特別授業を受けてあらためて原爆や戦争はいけないと感じました。人々がいきなり死んでしまいあまりにざんこくだからです。ゴルフボールくらいの大きさのウランで14万人も死んでしまうので争いで解決してはいけないと思いました。原爆の落ちた近くの衝撃波は、音が伝わるより速いため何がおこったかも分からなかったのに衝撃が来ることにおどろきました。原爆が落とされたことで、建物もなくなりました。ということは私は話を聞くことしかできないけれどすごく怖いことなので二度と同じことはしてはいけないと思いました。原爆はともいけないことです。

人々が一瞬で消えてしまふようなこわい爆たんだからです。実際に見た人は、黒いかげのしみだけが残されていたということ、人が一瞬で消え白けむりが見えたそうです。

このしょう言を聞いたことから、私たちが原爆のことについてよく知っておき後の世代にも原爆はぜったいにいけないものだと伝えていくことが大切だと思いました。私たちの役目は、亡くなった人のためにも原爆を落とさぬような世の中



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆、それは残酷なものであり、今、僕たちが戦争なく平和に生きていけるようになったきっかけでもある。そのきっかけに守ったからめでたしめでたしで果たしてよいのだろうか。僕たちは戦争とはかけ離れた平和の中で生きている。だからこそ、戦争について考えなければいけないのではないだろうか。でも、戦争のことを考えるといっても何を考えればいいのかという外、それは戦争をしないためには～と考えればよいのだ。今、若者が戦争について考えていないことにあることにしている。それは選挙に参加していることだ。なぜそれが戦争のことを考えていないことにつながるかというと、選挙に参加していいということはどの総理大臣になってもかわらないということになると、戦争をこの人はあこしうか、この人に戦争に参加しうかに関心がないということにつながるからである。そのような戸を僕たちは変えてゆかなければならぬ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくがけんぼく先生のお話をきいて
思ったことは、せんそうがいけないうちが
せんそうをする人がいなくなるといい
と思います。ぼくはせんそうをせがいにやめたい
なうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは、原爆先生の話を聞き戦争
のおこたらしいありさまを知りました。
ぼくは、戦争の事をこれ、ほらちもわか
ていないのだと原爆先生に思い知ら
されました。昔ようち園の時「戦争と
いうジャンケンの種類別の遊びをしてい
ました。原爆先生の話を聞いた今
では、とても戦争をなめている遊び
だと思いました。なにがあるかと「戦争」
という言葉を手軽に口にしてはいけな
い「戦争」をバカにしてはいけないとい
う事を学びました。
ぼくたちは、原爆や戦争を体験した
人の痛みは、分からないけれど原爆や
戦争で死んでしまった人より生きる事がで
きる。原爆や戦争で死んでしまった人は、
身をもって戦争がいけない事だと教えて
くれたのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの話を聞いて原爆をおとされたとき、人々は暑いと思う前になくなったと言っていました。あ、こく悲しいと思いました。なくなった人々は、自分が死んだことに気づいていないんじゃないかと思えます。そう思うと、ぼくがわいそうに思えてきました。広島県に原爆をおとしたと言っていたけど、広島県の人には、へた悪いこともしなからたり、関係のない人まで、かゝって死ななきてなからたのか、と思いました。

ぼくがこの話を聞いて考えたことは、昔のことだけけど、この話を、ぼくが大人になって、若い人たちに、云えたいという事です。ぼくは原爆でなくなった人のことはあからないけど、そのことを思うとしりにはたがたてきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは戦争がおきなくても
 日本と外国は、会議を開けば、
 みんな平じょうに生きていける
 したれをしながら生きていけ
 ると、感じました。
 学んだことは、はじめて
 原子爆弾の名前をしりま
 した。「リトルボーン」のうしろにび
 よくがついていて、らっかして
 いくと学びました。ほかに
 学んだことは、やはり戦争
 はなくならないとこの世が
 いかいつくすか、とをわか
 しくなくて戦争がおきるこ
 とによって、戦争を止めること
 といふことです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが学んだ事は、原爆のおそろしさです。
ぼくはこの原爆先生の授業を聞くまで「まあおそろしいけど...別にそんな...」と軽い気持ちでしたがこの授業を受講し「すいな...こんな軽い気持ちで失礼だな。」と思いました。ぼくに特に原子爆弾の残酷さを教えてくれたのは原子爆弾の爆発の威力です。爆発の時の温度が7000℃なんて太陽より熱いというのが特に残酷さを教えてくれました。

原爆も、くめ戦争の見方が変わりました。戦争の残酷さ、苦しさ、悲しさもう言葉に表わせないほどの残酷さを知りました。

もう二度と戦争をやってはいけないうちを考えました。今年で終戦70年目ぼく達にも考える事はたくさんあると思います。この地獄をくり返してはいけないうちを考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業で学んだことは、原爆の熱線衝撃波、放射線のいりよくです。

原爆の温度が中心が100度でひょう面の温度が太陽の温度よりも高い7000度でびっくりしました。地上でも3000度であっていた人が「まるでいない」ようにおみになってきていて、衝撃波の速さが音速が毎秒340秒に対し、毎秒440mで100m速いのです。

原子爆弾を爆発するのに必要なウランの量が1kgでゴルフボールの大きさで60分の1でした。

感じたことは、原爆を落とす場所で京都をしようとしたけど人間の文化村を落とさなかったのがいいところと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、私は戦争がすごく大変でつらいことだ"と 思いました。私は原子爆弾を落とすことのでたくさんの人の命をばくなることか"すごく悲しく思いました。私は候補になった都市で、広島、小倉、長崎、横浜、新がた、京都がおり一番強くおされたのが、京都と聞きました。でも京都は、人類にとって大切な文化があるため、やめ、広島に決まった。と聞いたとき、京都も広島も同じだ"と 思いました。私は京都には大切な文化があるけれど、広島にも必ず人間にとって大切なものがある"と思ったからです。ほかの県も同じだ"と 思いました。

私は、原子爆弾を落としたとき、時速130kmでてるのが、ビックリしました。落とすときにパラシュートをつけてはいけ、はいと聞きました。風でもくてまの場所に行くかわからな"いと 知ったとき、なるほど"と 思いました。

私が一番ビックリしたことは、熱線が7000℃もあるということ。熱線がすごく熱いことが分かりました。

私は、この話をいろんな人に教えています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

世界ではまだ戦争をしている国があります。日本も 70年前戦争をしていました。その最後のアメリカの攻撃が広島長崎に原子爆弾が投下されました。広島市や長崎市には残骸がたがのこりました。そこで日本は戦争をやめました。しかし津波や小が原因は米国にせよされてしまいました。話をもちいて原爆当日広島では14万人がおなくなりました。被爆者は24万人。広島市の人口35万人中38万人が被爆しました。なぜアメリカは広島の子8万人の命をうばってしまった。先日行われた学芸会では「ふくゆき東へ」やって戦争のひきざしをすることができました。またみんな機会があればいいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは先生の話をきいて学んだ事は
は広島に投下された原爆「リトルボーイ」
の事です。まづ一つ目に学んだ事は火暴
弾が「どうやって落ちるかです。火暴弾は
落ちるときに回転しながら約4m先に落
ちるといふことです。4m先に落ちるのはわか
るけど回転しながら落ちるのは「びっくり
しました。本と二つ目は火暴弾は±地面に
落ちて火暴発すると思っていたけど±地面
から600mは離れたところで火暴発する
のは初めてしりました。しかも火暴発した
ら中心部が「100万と外が「7000と±地面が「3000
というの「びっくりしました。先生の話を
きいて思ったことは戦争はとても凄惨
なんだ「ということですか。だからぼくは戦争
を二度してはいけな「と思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてまず学んだ事は原爆は絶対に使ってはいけないという事だ。死んだ人は黒いしみになり形が残らないし、その後何十年も戦争関係の事ばかりを苦しめてはうとて怖いものだと思いました。当時は1kgしか爆発しなかったのに広島市の人口の40%の人が死んでしまったので当時の数千倍の力がある今の原子爆弾が使われて戦争が起これば人類はほろびてしまうと思いました。だから原爆は絶対に使ってはいけないと思いました。また戦争は悪くない普通の国民の命がうばわれる残酷なものなので絶対に使ってはいけないと思いました。今の世界の問題も全て話し合いで解決していけたらよいと思いました。おに本校などで戦争の事を知る事はできますが本当の戦争は体験者にしかおからずと残酷で悲しいものだと思いました。最後に今自分たちが平和に生きているのだから幸せな事だと思いました。この平和を永遠に守っていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞き原爆の苦しさを学びました。ぼくが一番びっくりしたのは温度です。原爆が上空600mでぶくらんだときの温度がすごいいと思いました。太陽が6000℃で原爆は7000℃で太陽より熱いのでびっくりしました。いっしょんで人がせくなってしまうのは考えられないです。

原爆先生の話を聞いてぼくは戦争はしていけないと思いました。人がたくさんせくなってしまう戦争や原爆はする意味がないと思いました。戦争がない今は平和なんだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が あっては、いけないと思います
 なぜなら原爆による、14万人もの人がきせり
 になり 生き残った人は、原爆のこういしょう
 でげん因 不明の病気になりました。目かた
 としてこのいしょうで病気にかかっているのが原爆のおそろい一つだと思われています
 原爆が爆発したとき中心は、100万℃
 表面は、7000℃。この温度は、太陽の
 表面温度よりも高い温度、
 原爆は、地上から600mで爆発しました、
 だから上空600mに太陽ができたのと同じで
 このときの地上の温度は、3000℃。屋外にいた人はこの
 熱線と爆発による衝撃波で一人にして七くた、
 この原子爆弾で一人にして多くの人
 命をうばった。特別授業を受講して学んだことは、
 戦争をすれば多くの人が死に多くの人が悲しいから戦争は、してはいけ
 ないということ、原爆のおそろいさです。やはり原爆はあって
 は、いけないと思います。なぜなら原爆による、
 多くの人がかせくなり、おせくなった家族が悲しい、生き残った
 としても原爆のこういしょうで病気にかかっているたりするからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

「ドンッ！」原爆先生がいきなりいった。言われただけでもびっくりしたのにその何倍もの音でぞしてびっくりするほど自分が消えた被爆者は本当に辛かたと思う。その一瞬で消えた命も熱線をあびて苦しんで亡くなった命もたれかが大切に思っていた命だ。そんな命を消すなんて戦争はいけない。と改めて感じた。まず戦争はしなくていいと思う。自分の国の文化を守るためでも、関係のない人間を巻きこんでまで、殺し合いをしなくても話合いて解決できれば人の大切な命を亡くさないでよかったのだ。もし明日から戦争がおきたら…考えただけでもゾワッとする。だからもうあんなあやま5をおかしてはならないのだ。そのためには、「力をおきえずに話し合いて」ということを心がけるのが大事だと思う。国語の授業でやった。「心に平和のとりでを築く」と。本当にそのとおりだ。世界中の人だいたい世界を平和をねがっていると思う。私もそうだから戦争はしない。原子爆弾も必要ない。世界中の人が、思う大切な命を世界中の人がみんなて守ることが大切なのだ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて

ぼくは原爆先生の話を聞いてとんな理由か
あても原爆をおとすことや戦争をすることは
正当化されなしいと思います。なぜなら両方とも
多くの人を命をうばうからです。

ぼくは最初7000℃の少年というタイトルを聞いた
時どうい意味だろうと思いました。

少年は広島におちた原爆の名前のソルボ
イの和訳で7000℃は原爆の表面温度で
あるということかわかりおどろきました。

原爆の表面温度が7000℃ということも聞き
おどろきましたなぜなら太陽の表面温度より1000
℃も高いからです。太陽より温度の高い球体が
広島市の上空600mにあったということに
おどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が受講して一番感じたことは、戦争は
とても悲しいことだ、ということでした。

た、た1kgのウランでとても数多くの人々が死
んでしま、た、たということ、60kgなら、60倍
の大きさなので、もしかしたら、日本が沈没
してしまうかもしれないと思いました。
もしも沈没してしま、ていたら、日本人全員
が死んでしま、て、私たちもみんな生きて
いませんでした。

だから「リトルボーイ」という原子爆弾はとても
危険な物だと分かることになりました。
もうこんなことが起きないように大切な
ことは、外国人と仲良くすることや、「リトル
ボーイ」という原子爆弾をもう一生使わないう
にすることです。これからの未来も、と平和
でいたいのです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕はまだ身近な死を感じたことも
7000℃の熱の中で死んだこともありません。
でも、原爆がひどいものだったという
ことはわかりました。

ただ、ひどい、ひどいと言っただけでもなにか
が変わるわけでもないと思います。

もちろん、原爆は、14万人の命をうばった
ひどいものだけれど、これを非難する
だけで、戦争や兵器がなくなることは
ないと思います。

じゃあ、戦争や兵器をなくすために僕たちが
ができるのは、世界中の人々と人の命の大切さ
に考えることだと思います。

そのために戦争のひきさきではなく、
今では見つけられない幸せを築くことが
必要だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の事をあまり知らなかったけど、池田先生の話も聞いてとても残酷なものだと知りました。

まず+七さいで軍隊に入隊するのも、かわいそうだと思うし、広島^の原爆の被害の話も聞いたとき原爆は熱だけで、人を殺してしまうなんて、この世でぜ、たいに使っては、いけない物だと思いました。

軍隊の池田さんは、死体を何体も運ばないといけないなんて、地獄だと思いました。その地獄みたいな仕事が終わり、ケがをした女性にあってその人を、助けてあげて、その後その人から、手紙がきたのがすごいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、正直自分や身内が戦争に巻きこまれないならいいや、と思ってました。でも今回の話で17歳で軍隊へ入り、いつ死んでもおかしくないような場所にいるなんて信じられませんでした。きっと死亡率40%の中には17歳より若い方もいるんだらうな、と思いました。今でもニュースでやってるテロ事件や戦争、どうしてこのようなことになってしまったのかよく考えてもわかりませんでした。話し合いになる前にどうして"戦争"という形で傷つけたり苦しませたりしなければいけないのか、この事がこれからの世の中で解決していかなければいけない問題だ"と思います。今はまだ問題についても何も役立たてないと思うが、少しでも役にたてて、平和を保っていけるような大人になっていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受講して原爆は
多くの人を命をうばう、とてもおそろし
いものだということを改めて感じまし
た。また、ウランはとても危険である
ことを学びました。この原爆で14
万人の方々が亡くなりました。日本が戦
争していなければこの14万人の命は
なくなっていませんでした。とても悲し
いことです。今、日本は戦争はしていま
せんが、IS(イスラム国)がテロをしかけ、ロ
ス、フランスなどが空爆を行っています。
しかし、ぼくは空爆では何も変わらな
いと思います。逆にテロがおきたりするか
もしれません。ISが応じてくれれば、話
し合いを行ったりはいいと思います。
ぼくも頭でも、かいたように、
この特別授業で原爆のこわさを改めて
感じました。この広島や長崎のひびきを
後世に伝えていかなければいけないと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を聞いて、今までにない原爆への恐怖を感じました。私は前、原爆ドームに行き、原爆の怖さや残くさを知りました。生々しい写真の数々。改めて戦争を恐ろしさを感じた時でした。そして、原爆先生から本当に原爆の日あの場所に行った人の話や声を聞き、以前よりもっと原爆の悲惨さを知りました。私が原爆先生の授業で一番恐怖を感じたのは、今も原爆を保持している国があるということです。調べてみると、国際連盟の常任理事国の5ヶ国は核を保持することを認められているそうです。この常任理事国の5ヶ国は核を持ってたがいておとし合うことで平和が保たれるという考えから保持しているそうです。しかし、それ以外の国でも保持している国はあります。その国は核をどのように使うかが分かりません。今も世界各国で戦争がくり返されています。いつどこで核が使われるか分かりません。なので日本は唯一の原爆の経験がある国として核を防いでいかなければならないのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが学んだことは、1945年8月におきた
原子爆弾のいかとこわさです。

広島に投下された原子爆弾リトルボーイ
は、アメリカ軍の爆撃機B29に運ばれ
広島に投下し左に大きくせんかいて

リトルボーイの力を見て帰ていきました。

日本軍は人の救命かにいき火を消しながら人をた
おけました。ほとんどの人は服はぼろぼろで
ひどいわけとをしいて原爆の残骸告さが
分かりました。

感じたことは、戦争のこわさに残骸告分からな
いままに一瞬で死んでしまった人のかあいそうな
ことでした。人はみんな国と国で争はない
で、話し合、ていくことが大セカであり、原爆
弾というものを使ってはいけないことが
大セカたということを感じました。僕は、ど
んが戦争でも原子爆弾という物を使って
はいけないと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が原爆先生の特別授業を受講してすごいなと感じたことは池田 ひとくさんの父、池田義三さんが21才で入る軍隊に17才で入ったことです。なぜ17才で軍隊に入ったのか。私にはよく分かりません。4年も早くせくなるかのうせいがあるからです。ふつうの人には経験的にできることでは、ありません。ではなぜ17才で義三さんは軍隊に入ったのでしょうか。私なりの考えですが、自分の命も人の命も守りたいと感じたのではないのでしょうか。自分の命も人の命も大切にしなければという思いで17才で入ったのでしよう。だから、必死で軍隊の仕事をやりにぬいてきたのだと思います。私はこの原爆先生の特別授業を受けて、本当に原爆ってすごいことなんだと感じることが出来ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の物別授業で学んだことは、
何万人もの命をうばった原爆が使用された
戦争なんて絶対にやってはいけないということだ。
なんでアメリカは戦争をしたのでしょうか。
僕は、なぜ原爆が作られて広島に落とされたの
かと感じます。武力なんて使っても、世界に批
難されたにすぎないと思います。他にも、砲がとれて
しまった人々がいたことにショックを受けています。
原爆が人々の心がたまたまかえりまわるとなると、ひどく
残酷なことはありません。なぜアメリカ以外の国
はアメリカと今でも対等につき合っているのだら
うか。こんなことがまた起こってはいけません。
か。まず、なぜまだ核爆弾を持っている国
があるのでしょうか。もしかしてアメリカと日本以外
の国は広島に落ちた原爆のことを知らないのだら
うか。今でも戦争をしている国の戦争を止め法
はないのでしょうか。僕は、国どうしの対立
をなくす人になりたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて原爆の恐ろしさや戦争の悲しさを学びました。

7000℃の少年と聞いた時この7000℃は何の事かなと思いました。ぼくは原爆の暑さだと知った時ほどの位の暑さなのかなと思いました。太陽の表面の暑さより暑いと聞いた時にすごい暑さだなと思いました。

原爆先生に原爆や戦争の事を教えてもらった事を光栄に思います。今ほかの国イスラムなどが戦争をしているのをぼくもやめた方がいいと思いました。ぼくもこの経験をおおりに活かしていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争のことを初めてしっかりと聞きました。戦争は、ずっと前から絶対にしてはいけない。と思っていたけれど、私が思っていたことよりも、とてもさんごくで、悲しくて、苦しい事でした。そんな戦争をしている国は、日本でおこっていた戦争の時の人々と同じ思いをしていると思うととても、悲しいです。

でも、やめたいと思っても私たちには、できないのでとても残念です。

原爆が落とされる時のえいぞうを見ていたら、とても、しょうげきがすごくてビククリしました。

原爆が落とされてしまった所には、小さな子どもや、老人などもいたという話を聞いたことがあります。そんな話を聞くと、とてもいやになります。

戦争は、たくさんの人をきずつけていたし、一生きえない思いをもっている人たちがいるので、ぜったいに、しょう戦争をやってはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は先生の授業を受けて、あらためて、原爆がどれだけの被害をあたえたかを知りました。私は広島に産まれて原爆ドームを何度も見ました。資料館にも行って原爆が広島、長崎にどれだけ傷あとをのこされたかを知っていました。だけど先生のお父さんの話を聞いてあらためて、原爆のことを教えてもらいました。

私は原爆ドームの前の病院で産まれて、原子爆弾のおとされたところでうまれました。だからどれだけの人が被爆して、死者が出ているのかを知りとても、悲しいと思いました。学んだことは爆弾の中にあるウランの60kgの内 1kgしか燃えていたの初めて知りました。もし、60kgすべてが燃えていたのなら、広島はどうなっていたか考えるとゾッとします。

こういったことを若い世代にもつたえていかなければいけないと思います。原爆ドームを見るとその無残にもぎ出しなっている鉄骨があの悲劇を思い出させます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に原子爆弾が落とされた
1945年8月 日。あの日多くの命
がとられました。35万人の中の14万
人その人が残酷なとげ方をし
ました。一瞬でさえしかげだけ
残して、この世を去りました。とこれだ
けつらかったらう。また夢がある子
供、小さい子供がいて、それはとても可愛いが、
ていたお母さんお父さん。ただ普通に幸せに
暮らしてただけなのに上空600mから太陽よりも熱
い7000℃の爆弾を落とされて1秒もないうちに死んで、自分
が知らないうちに自分が死んでしまったこと。聞いている私たち
もつらくなって胸が苦しくなる。これからは、原爆でと
れた人々の事を考えて生活し、私達がその人々のぼん
まりに幸せにすごすことがとれた人達の願いだと思ふ。
私達はとれた人達の希望で次世代に生
きる人達に幸せを届けるのが私達の使命だ
と私は考えた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生(池田真徳さん)の特別授業を受講して、戦争のむごたらしさを実感しました。受講する前には戦争は人がたくさん死ぬくらいにしか思っていませんでした。池田先生の話を聞いてみると、なんだかとても気分が悪くなりました。もしも今原子爆弾が落ちてきたら...など、変な考えを持ってしまいました。戦争は人がたくさん死ぬ、こんな軽い気持ちで池田先生の話を聞いてから急激に変化しました。原子爆弾は使用してはいけない、戦争は二度と起こさない、たくさんの方が苦しんで死ぬ、そんなおかしなことがあっていいのかと思いました。今回の特別授業はとても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を受ける前まで、原爆と戦争は、あまり関係が無いと、思っていたけれども特別授業を受けてからは、変わりました。原爆、戦争は、絶対にあるとはならない、この世界から一つでも無くそうということを感じました。

さらに、おどろいたのは、太陽の温度よりも熱い物を、直せつ受けていて、亡くなっている方がいるという事です。私がもしこの時代に生きていたら、原爆を受けていなくても、泣いてしまうかもしれません。それほど悲しくて、残酷な物なのです。

私達日本人が平和に暮らしていても、戦争や、原爆が起きているという事を忘れてはなりません。これから私は毎年、毎年少しずつ減っている戦争体験者の意志を聞いて、次の時代の人に受けついでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は戦争のことを二度してはいけ
ない、絶対にしてはいけないと思
います。戦争では、たくさんの人
がなくなつたので、やはり戦争
はしてはいけないと考へます。
日本では、原子爆弾で数えきれ
ないほどの犠牲など、放射能の
影響で今も病気でくるしんでい
る人がいます。このことを思い
残酷な核兵器をどうして広島と
長崎に落せたのかは考へたくは
ありません。やはり僕は戦争を
二度としてはいけいないと思
います。